

プロダクトオーナー

製品に対して責任をもち機能 に御先順位を付ける



スクラムマスター

スクラムプロセスがうまく いくようにする。 外部からチームを守る



チーム (7±2人)

プロダクトの研究を行う。 製品の成功に向けて最大限 の努力をコミットする



ステークホルダー

製品の利用者、出資者、管理額 などの利害関係者。鶏と称す



プロダクトバックログ

製品の機能をストーリー形式で記載 プロダクトオーナーが優先順位を付け、プラ ンニングボーカーで相対見積もり。

項目の追加はいつでも自由だが実施有無や優 先順位はPOが決める。



デイリースクラム

毎日チームが以下の3つの質問に答える

- ・昨日やったこと
- ・今日やること
- +国っていること









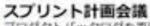
Doneの定義

何をもって「完了」とするかを 定義したリスト



バーンダウンチャート

スプリントタスクの「推定残り時間」を 更新してグラフにブロットする



プロダクトバックログを再度分析・評価し、 そのスプリントで開発するプロダクトバック ログアイテムを選択する。また選択した項目 をタスクにばらす







スプリント

最大4週間までのタイムボックス 各スプリントの長さは同一。この間は外部 からの変更を受け入れない





毎日の繰り返し

スプリントバックログ

そのスプリント期間中に行う タスクのリスト

スプリントレビュー

スプリント中の成果である 動作するソフトウェアをデモ する

ふりかえり

スプリントの中での改善事項 を話合い次に繋げる

出荷可能な 製品の増分